

白馬岳山行報告

【山行日】2024年 7月 27～28日(土日)

【集 合】岩舟支所 P AM 3:30

【費 用】マイカー1台 : 23,900円

【メンバー】CL:鈴木ユ、SL:石澤

飯野、嶋田、野口、福島

【コースタイム】27 日:岩舟支所 P3:30＝柵池高原
P6:10/7:00+++柵池平駅 7:40/8:00～天狗原
8:50/9:00～白馬大池 11:20/12:00～小蓮華山
13:50/14:00～白馬岳 15:40/15:50～白馬山荘
16:00



岩舟支所を 3:30 に出発し、予定通り 6:10 に柵池高原 P に着いた。ゴンドラ乗り場には人がたくさん並んでいた。準備をして、K 澤さんと N 口さんがチケットを購入してくれている間、乗り場に並んで待っていた。ゴンドラは 6:30 には動き始めていたが、混んでいたのに乗れたのは 7:10 になっていた。



白馬岳は大雪渓コースが通行禁止の為、登山者が柵池コースに集中し混雑しているようだ。

20 分間の空中散歩を楽しんだ後、柵の森駅に着いた。坂道を歩きRWの駅に向かう。ウツボグサ、ウバユリが咲いていた。黄色いホトギスがあり、後でタマガワホトギスと教わった。RWは 5 分程で標高 1829m の自然園駅に着いた。トイレ・準備運動を済ませ、8:00 には出発した。

ヒュッテ・山荘の前を過ぎ、登山道にかか

ったら渋滞で時々待ちながらの登りになった。だんだん進めるようになり、陽もさして暑さが増して

きた。40 分程登り、登山道の途中で休憩になった。登っている人の中には外国人の方もたくさんいるようだ。また 40 分程登り続けて岩場を登ると木道になり天狗原に入ったことが分かった。ベンチまで行き休憩。上に雪渓や白馬乗鞍岳が見えた。写真を撮る。天狗原は湿原だ。木道を歩きながら、キンコウカ、タテヤマリンドウ、ワタスゲを見つけた。オトギリソウ、カラマツソウもあった。木道が終わると樹林の中の岩の登りになった。狭い茂みの間を抜けていくと、広い岩場になっ



た。前に壁のような急な岩場があり、それを下りてくる人もいて混雑していた。順番を待って壁を登り、大きな岩の上を進んで行く。ゴーロ帯と言うらしい。大きな岩が終わったら、雪渓になった。

ロープが張ってあり、そのロープを掴んで下りてくる人がいた。



空くのを待って短い雪渓を登り、しばらく行くとハイマツ帯になり、傾斜もゆるやかになった。

前方に白馬乗鞍岳山頂のケルンが見えてきた。長いハイマツ帯の間の岩の道を進む。やっと着いて休憩になった。10:30 だった。小蓮華山が見えている。周囲の眺めが素晴らしい。人も多い。休憩後写真を撮り、ハイマツ帯の間のなだらかな岩の道を進む。少しずつ下りになり、白馬大池が大きく見えてきた。水が澄んで綺麗だ。赤い建物の白馬大池山荘も見えている。大池と

山荘を見ながら、大きな岩の上を進む。歩きにくい。長い岩場を慎重に下り、大池に沿って進んで行

った。白馬大池山荘に着いたのは 11:20。昼食を食べながら、お花畑を満喫した。チングルマ、ハクサンコザクラ、エゾシオガマ、ヒオウギアヤメ。昼食を終え、グリーンロープで仕切られた砂利道をゆるやかに登って行く。左右のお花畑がとても美しい。ハイマツ帯になり急登になってくると疲れが出て、周りの様子をあまり覚えられなくなった。確か、鞍部に出て稜線を進み岩場を登って行くと最初のピークの船越の頭だった。12:50。こういう所があったと思い出し、少し元気になった。休憩して下っていくと、遥かな稜線が見えた。暑い、風が時々吹くので気持ちがいい。遥か遠くの小蓮華山を目指し、一步一步進む。ゆるやかに小さい岩の稜線を登って行った。



小蓮華山 2766m に着いたのは 13:50 だった。雪倉岳が見える。白馬岳がまた近くなったと少しほ



っとする。リーダーが「小蓮華山は新潟県の最高峰。」と教えてくれた。休憩して、ガレ場を下って行く。鞍部まで下ってくると、目指す白馬岳らしき姿が見えてきた。雲が湧いてきてガスがかかると涼しいが、景色がよく見えない。たまに雲が切れ、右または左の素晴らしい景色が一瞬見えるのが嬉しかった。ハイマツ帯のガレ場を登り、狭い茂みの間を過ぎ、14:50 に三国境に着いた。リーダーが「ここまでくれば先が見えた。」と言ったので安心した。風が強くなり、涼しいのを乗り越す位になった。標識を整備している方が「山頂はもっと風が強いですよ。」と言うので、心配になった。白馬岳への登りは急登もあるが花もたくさんある。急登を登りながら目についた花を楽しんだ。イワギキョウ、イブキジャコウソウ、ゴゼンタチバナ。

り、涼しいのを乗り越す位になった。標識を整備している方が「山頂はもっと風が強いですよ。」と言うので、心配になった。白馬岳への登りは急登もあるが花もたくさんある。急登を登りながら目についた花を楽しんだ。イワギキョウ、イブキジャコウソウ、ゴゼンタチバナ。

ピークを登るとまたピークが見える。ハンサンイチゲ、ハクサンフウロ、シナノキンバイ、ミヤマキン



ンバイ。ゆるやかな道になると、右側の富山側がゆるやかで左側の長野側が急な、非対称山稜が分かった。ミヤマダイコンソウ、ミヤマアズマギク、ヨツバシオガマ、タカネシオガマ。目の前に見えるピークを7つ位登った気がする。タカネナデシコ、タカネツメクサ、咲き終わったウルップソウ。緑のロープが出てくれば、山頂は近い。15:40 山頂に着いた。写真を撮り休んだ。風が強い。景色はよく見えない。南西に剣岳や立山、南

に杓子岳と白馬鑓ヶ岳が見えるはずだと思った。翌日また来るから、その時によく見ようと思っていたが、後でSリーダーの判断力の凄さを思い知ることになる。白馬山荘は快適だった。スカイプラザで反省会。ビールで乾杯した。楽しくおしゃべりし、お土産も買うこともできた。別棟の食堂で、美味しい夕食を食べた。寝室は大部屋だが、布団1人分の幅と通路が広くてよかった。更衣室があり、トイレも綺麗だった。



さすが収容人数日本一、人気の白馬山荘だと思った。満足して眠りに着いた。

(福島 記)

28日: 白馬山荘 6:00~白馬岳 6:20~三国境 6:40~小蓮華岳 7:15/7:25~白馬大池 9:00/9:30~乗鞍岳 10:10~天狗原 10:50/11:00~柵池平駅 12:15/12:20+++柵池高原P13:00/13:15=八方の湯 13:30/14:20=ガスト 14:30/15:20=道の駅「なかじょう」16:00/16:15=岩舟支所 P18:50

28日 夜中からの雨と強風が続いています。止んでくれることを願いながら朝の準備を



しました。5時から朝食開始ということで、早めに食堂に行きましたが、既に並んでいます。外は相変わらず土砂降り強風ですが、団体様は身支度して出発して行きました。

私達は5時40分出発予定でしたが、会長さんが天気予報をチェックして下さって、徐々に雨は止んでくるはずということで、出発を少し遅らせて6時に出発しました。本当に少し雨足が弱

くなってきました。しかし相変わらずの強風です。レインウエアをしっかりと着込んで、レインウエアの下に着る衣服も教えて頂いた通りに着て、手袋もしていたので、寒くも暑くも無く、雨に打たれ、強風に煽られながらも、思ったよりは快適に歩けました。

「雨は途中で止んでも風はずっと強いので気を付けて歩いてください」とか「風速13メートルでは人は飛ばされないから大丈夫です」といった会長さんの言葉や、皆で歩いている



る事がとても励みになりました。真っ白な世界で景色は全然見えないので、復路は白馬岳頂上もスルーです。三国境でリュックを下して水飲み休憩。尾根よりは風を防げますが雨も降っているので、先を急ぎます。尾根歩きは、時々飛ばされようになるので、耐風姿勢をとって風に耐える事も教えて頂けて、新たな学びも出来ました。

小蓮華山もスルーし先を急ぎます。兎に角飛ばされないように、滑って転ばないように気を付けて夢中で歩いていたら、大池山荘の赤い屋根や大池が見えてきました♪

白馬大池山荘前のテーブルで休憩です。でも、まだ小雨が降っているし、トイレに並んで入っているうちに座らずに休憩時間が終わってしまいました。ここで嶋田さんに頂いたキャラメルがとっても美味しくて元気も出ました♪ 有難うございます！ 白馬大池山荘の先は人も増えて、すれ違う方も増えてきました。



岩がゴロゴロでドロドロなので、相変わらず転ばないように気を付けて歩きました。

帰りの雪渓は、大雨で歩き辛くなっているだろうということで、軽アイゼンを付ける予定でしたが、設置されているロープのお陰で、ツボ足で歩けました。ここで軽アイゼンを付けている団体の方たちが多かったので、混んでいました。雪渓を渡った後のゴツゴツした



岩には人が沢山居ましたが、雨も上がったので、会長さんや数名の方はパパッとレインウェア、レインパンツを脱いで着替えていました。「ベテランになると着替えも早いなあ〜！」と感心しながら、私は最後までレインパンツでした..... ゴツゴツ岩を下ると天狗原です♪ 平らな木道を歩けます♪ 「天狗原で休憩してレモンケーキを食べましょう」と会長さんから聞いてからは、それを楽しみに歩いていました。

木道にあるベンチに座って、会長さんからのレモンケーキとコーヒーで休憩です♪ 格別



に美味しかったです♪ ご馳走様でした！

下ってくると樹林帯になるので急に暑くなります。ゴンドラ乗り場が見えるまで、同じような景色の中を歩くのは、とても長く感じました。ゴンドラとロープウェイは行きと比べて空いていて、待たずに乗れて良かったです。

駐車場に着いてからは、トイレに行ったり、お土産を買ったりして、温泉に向かいます。

温泉でさっぱりしてから、ガストで昼食です。

それぞれが好きなものを注文して食べました。14時過ぎていたので空いていて良かったです。その後、行きつけの道の駅に寄ってもらって、地元の野菜や果物やお土産を買って帰路に着きました。途中、渋滞もありましたが、予定より少し早く岩舟支所に着きました。ありがとうございました。

野口 記